鹿屋市立第一鹿屋中学校 令和4年1月31日 第10号 校訓『自律・協同・勤労』

★令和4年は, どんな年に!

1月22日(土), いよいよ3年生の私 立入試が本格的にスタートしました。

1,2年生の中には,3年生の現状 を間近に見て, 自己の将来を真剣に考 えている生徒が増えてきているように 思います。

そこで、本年度残り2か月となった 今,学年末テスト(2/15~17)や次の学 年に向け、具体的に取り組むべき内容 や目標を明確にしていきましょう。

校長室には,「少年老い易く,学な りがたし、一寸の光陰軽んずべからず」 と書かれた掛軸が飾られています。

時の流れは速く,あっという間に過 ぎ去ってしまうもの。だからこそ、今 (瞬間)を大切に生きなければならな い。中国の"ことわざ"です。

"時間が,もっと欲しい" "時間があれば,もっとできるのに"

と, テスト前等になると時間が欲し いと誰もが思ったことと思います。

特に、私立入試や公立入試に向けて 取り組んでいる3年生は、そんな思い が強いことでしょう。

「誰もが平等に与えられている一日 の24時間!有効に使えてますか?」

24時間は、どの人にも分け隔てな く、平等に与えられています。

しかし, この **2 4 時間を有効に活用** できている人は,いったいどんな人な のでしょうか。

もしも,無駄な時間(ゲーム等)が あるのであれば、どうすればよいので しょうか。

世の中には、チャンスを掴むことが できる人とそうでない人がいます。

このチャンスを掴むことができる人 は、時間を有効に使えた人であり、そ の"ご褒美"なのかもしれません。

今, 皆さんは, レースで言えば最終 コーナーに差し掛かっています。

有終の美を飾るために時間を有効に 活用する気持ちで、全力を出し切るた めの方法や具体策を決め、取り組んで 欲しいと強く願っています

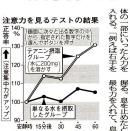
一中をみんなで盛り上げていきまし よう。

緊張 しているどみけんの基本は「スマイル」。

医学博士の 東山明子さ ールするテクニック。

ず呼吸。ゆっくりと、そそして大事なことはま

自分の精神面をコントロカを 発揮できるよう、「この方法は、最高の が入る。ほぼ笑むことでか入る。ほぼ笑むことで



最も力を入れて、息を吐握る。息を止めたときに

息 叶張 IE 4 出 す「ス ₹

集中力増す紅茶テアニン

が研究途中に出 なるという。 なるという。 これをやっていると、アていることが分かってい

じることで、ありのまました感覚を味わうことが にはアルファ波が多く出リラックス状態の脳波 れを何回か繰り返す。

くなる。そのときの弛緩ると体がふわーっと暖かできる。「繰り返していてきる。「繰り返してい

さながらゆっくり緩めて る」

ル

トレ

けて成績が 上がる効果で、体の 余計な力が抜 有意差があった。 間が速くなり、いずれも の反応時間でも反応時 力を見るテストでは正答で心拍数が減少し、注意 率が20-30%アップ。

応時間の変化などを調べんでもらい、注意力や反水、他方は 水だけを飲 ニン二百 ゚ッ´ダを入れた 群に分け、片方はテア

2学期「学校生活振り返りカード」の結果より

【A:よい, B: ややよい, C: やや悪い, D:悪い】

	項目	1 学 期				2 学 期			
		Α	В	O	D	Α	В	С	D
1	子どもは,元気よく楽しそうに家を出て登校している。	50.2	39.6	7.3	2.9	50.7	39.1	8.4	1.8
2	子どもは、親にも地域の人にも日頃から積極的にあいさつをしている。	44.2	44.4	10.2	1.3	43.0	46.6	9.3	1.1
3	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	17.6	61.8	16.8	3.8	11.9	62.2	2.3.0	2.9
4	学校は、分かりやすい授業や補充指導を行っている。	19.2	61.7	16.7	2.3	16.4	62.2	18.4	2.9
5	学校は、子ども一人一人に思いをめぐらし、優しさと厳しさをもって対応している。	27.4	61.9	9.4	1.3	24.2	62.7	12.4	0.7
6	学校は、子どもたち同士のトラブルやいじめ等の問題に対して、誠実かつ誠意を もってしっかりと取り組んでいる。	26.6	60.1	11.6	1.7	25.3	61.9	11.5	1.3
7	学校は、ホームページや学校だより等で、学校の方針や子どもたちの様子等を適切に伝えている。	29.4	58.8	10.8	1.0	33.7	53.0	12.2	1.1
8	学校は、家庭への連絡等を積極的に行うなど、家庭との連携に努め、信頼関係づくりに努めている。	30.9	55.5	13.2	0.4	34.5	52.6	12.0	0.9
9	家庭では、親として子どもの学習の見届けや生活態度への激励賞賛に努めている。	31.9	58.2	8.8	1.0	28.4	63.0	8.2	0.4
10	家庭では、子どもと語り、子どもの心情を知り、親の考えを伝え、共に学ぶ機会をもっている。	40.2	53.5	5.4	0.8	38.6	57.2	4.2	О
11	家庭では、あいさつや礼儀など、社会性を身に付けさせるために、基本的な生活 習慣を身に付けさせようと努めている。	48.1	49.4	2.3	0.2	47.9	49.9	2.2	0
	家庭では、PTAが推進する「親と子の20分間読書活動」に取り組んでいる。 ※読書する環境づくり(メディアOFF等)	6.9	31.5	40.5	21.2	8.4	29.9	41.2	20.6
13	子どもに地域社会の一員であることを意識させるために, 一緒に地域活動へ参加 している。	7.9	31.6	38.5	22.0	9.6	29.1	40.9	20.4
14	家庭では、子どもの健康の維持や体力向上を図るために、定期健康診断等の結果を基にした治療の実施、自力登校(徒歩・自転車・スクールバス登校)、十分な 睡眠時間の確保、バランスの取れた食事に努めている。		51.9	8.3	1.0	44.2	49.7	5.5	0.7

保護者や地域の皆様には、本校の教育の推進に対して、ご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。 上記の表は、保護者の皆様からいただいた「学校生活振り返りカード」をまとめたものです。ほとんど の項目で、概ね「よい」「ややよい」が80%を超えており、充実した2学期になったと考えております。 ただ、「分かりやすい授業」「親と子の20分間読書活動」「地域活動への参加」の項目で、「やや悪い」「悪 い」と回答している保護者の割合が高くなっています。

学校としましては、この結果を踏まえ、更なる「学力向上」を目指すために分かりやすい授業づくりに 努めていきます。家庭におきましても、子どもの家庭学習の様子等を見届けていただき、温かい声掛け等 をお願いいたします。また、コロナ禍だからこその活動を充実していけるよう工夫・改善していきます。

なお、保護者の皆様から貴重なご意見、ご要望等も多数いただきました。評価いただいた点はさらに良くなるように、改善すべき点は改善するように努めていきたいと思います。

今後も、子ども一人一人が伸び伸びと学校生活を送ることができるよう努力していきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

自転車の安全な利用について

◆ 車道の左側通行について

自転車は軽車両と位置 付けられているため、車 道通行が原則。



自転車は道路の左端に寄って進行しなければならない。右側通行(逆走)は禁止。

◆ 自転車損害賠償保険への加入について

自転車利用者は、自転車を利用するに当たり、自転車損害賠償保険等に加入しなければならない。

- ◆ 自転車利用者のヘルメット着用について 自転車を利用する際は、乗車用ヘルメット を着用させる義務がある。
- ◆ その他の危険な乗り方について
 - 2人乗り
- 並進
- 夜間の無灯
- ながら運転
- 飛び出し

自分の命を守り、周りの人の安全も守るような運転を意識して、登下校をお願いします。

2月の主な行事予定

2/1(火) 教育相談(1~2年)(~7日)

3(木) |公立高校推薦入試

4(金) 3年学年·学級PTA

7(月) 性に関する講演会(2年)

10(木) 学年末テスト前部活動停止(~16日)

11(金) 建国記念の日(祝日)

12(土) 土曜授業

15(火) | 学年末テスト(~17日)

18(金) 1 ・ 2年学年・学級PTA

22(火) 学級専門部会A·部会代議員会

PTA総務部会(18:30~)

23(水) | 天皇誕生日(祝日)

24(木) 専門部会B · 学校運営協議会

※ 日程の変更等も考えられますので、学級通信等でご確認くださいますようお願いいたします。